

平成 27 年 4 月 2 日

報道関係各位

東京建物株式会社
一般財団法人首都圏不燃建築公社

目黒駅前に森を創出する大規模複合再開発プロジェクト 『Brillia Towers 目黒（ブリリアタワーズ目黒）』 4月4日（土）ゲストサロンオープン＜完全予約制＞

東京建物株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長執行役員：佐久間 一）、一般財団法人首都圏不燃建築公社（本社：東京都港区、理事長：倉林 公夫）は、「目黒駅前地区第一種市街地再開発事業」における分譲マンション『Brillia Towers 目黒』のゲストサロン（モデルルーム）を 2015 年 4 月 4 日（土）にオープン（完全予約制）いたします。

本事業は、都営バス営業所跡地及び隣接地を含めた法定再開発事業（第一種市街地再開発事業）であり、JR 山手線・東京メトロ南北線・都営三田線・東急目黒線「目黒」駅徒歩 1 分の総開発面積約 2.3ha におよぶ大規模再開発となります。敷地規模を活かし目黒駅前に緑豊かな憩いの空間として「森の広場」を整備すると共に、良質な住宅と充実した生活支援機能及びビジネス拠点として住・商・業を複合的に整備し、駅前の新たなランドマークとなる 3 棟の超高層建築物が誕生いたします。

『Brillia Towers 目黒』は本事業のうち、住宅部分にあたる 2 棟（一部を除く）の名称であり、総戸数 940 戸のうち 661 戸を分譲する計画となります。資料請求数は、すでに目標数 6,000 件の 3 倍に上る 18,000 件超に達するなど、高いご関心をいただいております。

【総資料請求数】

（目標）6,000 件 → （現時点）18,000 件超

【資料請求者の特徴】

年齢層は 30 代後半から 40 代が中心で約 5 割。50 歳以上も 4 割弱。また、約 3 割の方が会社経営者・会社役員・医師等となっており、一般的なマンションに比べ高い割合となっている。居住区は品川、目黒、港区で約 3 割程度。

【資料請求者の評価する点】

- ・JR「目黒」駅徒歩 1 分・2 分、4 路線利用できる利便性
- ・徒歩圏内に「自然教育園」や「目黒川」等の自然環境の充実
- ・標高約 27～29m の高台の安心感



（外観イメージ）

【資料請求者の概要】

年 齢:30歳代後半～40歳代(全体の約50%) 家 族 数:2人(同約45%)、3人(同約25%)
 職 業:会社員(同約54%)、会社役員(同約12%)、会社経営者(同約8%)、医師(同約7%)
 居 住 地:品川区(同約13%)、港区(同約12%)、目黒区(同約10%)

【販売スケジュール】

平成27年4月4日 ゲストサロンオープン(完全予約制)
 平成27年6月上旬 第1期販売開始予定

「Brillia Towers 目黒」物件概要

所在地 : 東京都品川区上大崎三丁目1番、2番(地番)
 交通 : ノースレジデンス
 JR山手線・東京メトロ南北線・都営三田線・東急目黒線「目黒」駅徒歩1分
 (※サブエントランス前道路境界部分までの距離となります。)
 サウスレジデンス
 JR山手線・東京メトロ南北線・都営三田線・東急目黒線「目黒」駅徒歩2分
 (※メインエントランス前道路境界部分までの距離となります。)
 総戸数 : 総戸数940戸(うち分譲戸数661戸)
 住戸専有面積 : ノースレジデンス 30.76㎡～150.11㎡ サウスレジデンス 30.05㎡～149.94㎡
 間取り : STUDIO～3LDK
 予定価格 : 5,000万円台(※1,000万円単位)～4億円台(※1億円単位)(1億円台以上中心)
 建物階数/建物高 : ノースレジデンス
 鉄筋コンクリート造、鉄骨造、一部鉄骨鉄筋コンクリート造
 地上40階地下2階塔屋2階建
 サウスレジデンス
 鉄筋コンクリート造、一部鉄骨造、地上38階地下2階塔屋2階建
 施行者 : 目黒駅前地区市街地再開発組合
 売主 : 東京建物株式会社、一般財団法人首都圏不燃建築公社
 設計 : 大成建設株式会社・株式会社竹中工務店設計共同企業体
 監理 : 大成・竹中工事監理共同企業体
 施工 : 大成・竹中建設共同企業体
 販売代理 : 東京建物不動産販売株式会社
 建物竣工予定日 : 平成29年12月上旬(予定)
 入居開始予定日 : ノースレジデンス 平成30年1月下旬(予定)
 サウスレジデンス 平成29年12月下旬(予定)



<「Brillia Towers 目黒」の特徴>

(1) 駅前に生まれる大規模複合再開発という魅力

■敷地面積約17,000㎡の壮大なスケール。

「住宅・商業・オフィス」の大規模複合再開発によって生まれる新しい街

本事業は、良質な住宅と充実した生活支援機能、及びビジネス拠点としてのインフラの整備という都市の活性化に欠かせない三大機能を充実させ、目黒駅前エリアを中心とした街づくりを牽引していくプロジェクトです。『Brillia Towers 目黒』は本事業のうち住宅棟2棟(一部を除く)の免震ツインタワーレジデンスとして誕生いたします。



(外観イメージ)



(文化の広場イメージ)



(森の広場イメージ)

■自然とふれあえる憩いの空間となる「森の広場」を計画

「駅前に森を創る」というコンセプトを基にランドスケープをデザイン。樹木本数約900本もの多種多様な樹木の植栽や、ベンチが丘段状に並ぶウッドテラスや芝生スペースを配し、自然とふれあえる憩いの空間を創出しました。敷地内の緑化面積は約5,344㎡。緑豊かな広場空間を整備いたします。



(森の広場イメージ)

(2)大規模タワーレジデンスならではの多彩な共用施設

■花房山に寄り添う水と緑に包まれた都会に潜む邸宅を追及

サウスレジデンスはシンメトリーで荘厳な印象を感じさせるエントランスや潤いと安らぎを演出する植栽と水盤に包まれた静寂の邸宅。ラウンジやパーティールーム、フィットネスルーム、キッズルームなどの多彩な共用施設を森と寄り添うように配置しています。

都心にありながら、喧騒を忘れ、豊かな緑と水を感じられる、この先長く暮らすにふさわしい住環境を兼ね備えています。



(上：エントランスイメージ、左：テラスイメージ、右：ラウンジイメージ)

■「目黒」駅に寄り添い多彩なライフスタイルの都心生活を彩る都会派邸宅

ノースレジデンスは多彩なライフスタイルが交差する、「目黒」駅に寄り添う都会派邸宅。サウスレジデンス同様、多彩な共用施設を上質で洗練されたデザインとして計画しました。パーティールームやビューラウンジを最上階に設けることにより、東京都心の夜景を眺めながら、くつろぎのひとときをご提供し、日々の暮らしに彩と一層の充実をご提供いたします。



(左：エントランスホールイメージ、上：パーティールームイメージ、下：デッキイメージ)

(3)長い時を重ねた格式ある立地

■江戸時代、上屋敷が構えられた誇り高き場所

計画地は品川区域にあった大名屋敷の中で唯一の上屋敷が構えられた場所で、播磨国三日月藩・森家が江戸本邸として居住していました。事前に埋蔵文化財の調査を行った結果、溝状遺構や井戸跡等が確認されたほか、森家の家紋が施された瓦など、数多くの遺物が発見されています。



(出土品)



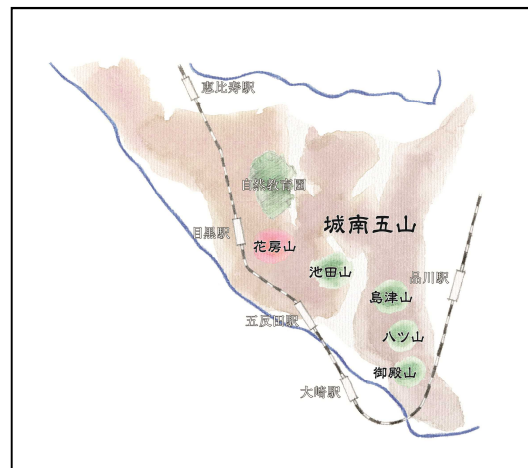
(遺跡写真)

■明治末期、この地に高名な外交官が別邸を構えた

高名な外交官であった花房義質が、この地に別邸を構えたことから計画地界隈は「花房山」と名付けられました。「池田山」、「御殿山」、「島津山」、「ハツ山」と総じて「城南五山」と呼ばれ、日本有数の閑静な邸宅地として高い人気を集めております。



(花房義質)



(城南五山エリア概念図)

■都心を見晴らし、都心のシンボルにふさわしい高台

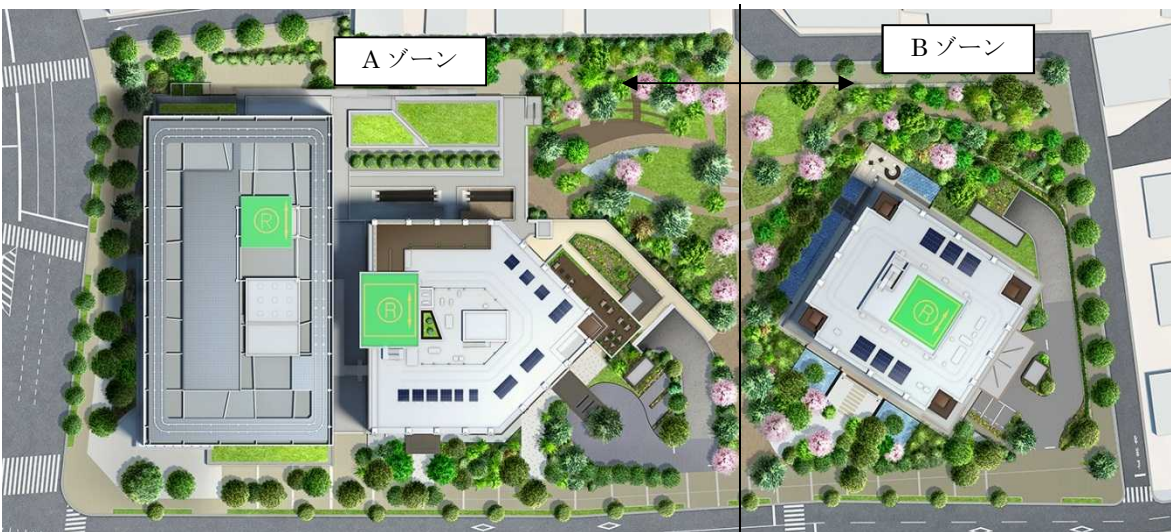
本プロジェクトは標高約 27m～29m、南傾斜の丘の上に建設され、東京を見晴らす眺望を誇ります。





(計画地からの眺望写真 上:東方向 下:西方向(高さ40階相当))

<参考>



(「全体敷地配置」イメージ)